

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和8年 4月 1日

事業所名 児童発達支援センターサンキッズ岩国

保護者等数(児童数)60名

回収数 割合 31 %

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	13	3	0	3		十分、活動スペースが確保されていると言えない。決められた環境の中での安全性を確保しながら安心した活動環境の提供を作る。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	14	1	0	4		専門性を高めていけるよう、個人とチームの質を高めいく。外部の講師を招きながら指導、助言を仰ぐ。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	14	1	0	4		運動ルームでの怪我の報告を受けることから、大きな遊具は設置しないよう整える。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	15	0	0	4	清潔と落ち着きはあるかと思いますが、子ども同士で怪我をする機会があったので安全面は心配です。親御外来やイベント行事でしか様子が分からない。	
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	17	2	0	0		科学的根拠エビデンス、PDCAを常に意識してお子様 の支援に従事する。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	17	2	0	1	その日の子どものコンディションに合わせて活動して頂けるように感じます。	計画と実践は常に両輪であるため、不均衡がないよう点検しながら実施します。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	15	2	0	2	発語も増え、会話が楽しくなってきました。順番を待ったり、お友達に譲ることもできるようになっています。	
	8 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	17	2	0	0		
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	17	2	0	0		藤河幼稚園との交流についても模索して計画するとする。
	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	19	0	0	0		
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	16	2	0	1		

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和8年 4月 1日

事業所名 児童発達支援センターサンキッズ岩国

保護者等数(児童数)60名

回収数 割合 31 %

保護者への説明等	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応	
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング*4等)が行われているか	0	0	0	19		今年度はペアレントトレーニングは実施していない。次年度についてどのような方法で行うべきか検討する。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	16	2	0	1	いつも話を聞いていただいて、相談もしやすいです。子どもの成長を見ているとそのように感じます。	
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	19	0	0	0		
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	19	0	0	0		父母との交流機会は大切にしているため、家族の研修会の開催だけでなく、情報交換ができる機会を計画する予定。
16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	17	1	0	1	お迎えの時に、その日の様子をお聞きするのが楽しみです。	保護者からの相談する内容も増えている状況である。相談内容に対して迅速かつ丁寧にフィードバックできるよう徹底する。	

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和8年 4月 1日

事業所名 児童発達支援センターサンキッズ岩国

保護者等数(児童数)60名

回収数 割合 31 %

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	17	1	0	1		
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	15	2	0	2		
	19 個人情報の取り扱いに十分注意されているか	16	2	0	1		
非常時等の対応	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	19	0	0	0		
	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	9	5	0	5		
満足度	22 子どもは通所を楽しみにしているか	19	0	0	0		
	23 事業所の支援に満足しているか	17	2	0	0	学習だけでなく遊びを通じてルールを守ることを学んでいるのを見て成長を感じます。娘がサンキッズに行きたいと言ってくれます。娘にとって大切な居場所を作って頂きありがとうございます。サンキッズを選んで良かったです。	

*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。